



令和8年度・第43回全国少年少女レスリング選手権大会

参 加 の 手 引

【日程】

7月24日 (金)	開場時間	10:00
	受付	10:00～12:00
	計量	10:15～12:30
	開会式	13:30～
	競技	14:00～18:00 (予定)

【参加の手引き要約事項】

- ①体育館内への入場はFOP(アリーナ)を除き、入場制限は設けない。保護者を含め、クラブ関係者のすべてが入場できる。ただし、関係者以外は、盗難・盗撮等防犯のため入場を禁止とする。
- ②開会式時のクラブプラカードの持ち込みは任意とする。
- ③FOPへ入場する選手は登録カード、コーチは日本協会登録証を携帯・提示しなければならない。
これらを所持していない者は、FOPへの入場を認めない。
また、ウォーミングアップエリアは6試合前から入場可とする。
- ④コーチ登録証の貸し借りは禁止とし、発覚した場合はその後、会場への入場を禁ずる。
- ⑤FOP、及びセコンド時の、スマホ、ビデオ等での写真や動画撮影は禁止とする。
- ⑥FOPへの入場は渋谷口階段から入場し、原宿側階段から退場の一方通行とする。
- ⑦FOPでの飲料はクリアボトルに入った水のみ持ち込みを認める。
- ⑧アップ時間は、24日が20分、25日・26日は15分でマットの入れ替えを行う。
- ⑨指定したFOPエリア以外ではウォーミングアップを行わないこと。
- ⑩同クラブで試合が重なると予想される場合は、FOP入場時に事前に係に申告すること。
- ⑪試合が終わった選手、コーチは、速やかにFOPから退場すること。
- ⑫車椅子スペースには入らないこと。
- ⑬クラブ旗、クラブバナーは、所定の場所以外は貼ることはできない。
- ⑭盗撮防止のため、望遠レンズでの撮影はできない。
なお、カメラ、ビデオ等の撮影時は、クラブTシャツを着用のこと。
- ⑮キン肉マンブースのトラス等には触れないこと。本を含め展示品を持ち帰らないこと。
- ⑯壁によじ登らない、周辺で遊ばないこと。
- ⑰立ち入り禁止区域には立ち入らないこと。
- ⑱2階席には立ち入らないこと。
- ⑲クラブのマナー委員は、しっかりと子供を管理すること。
- ⑳ゴミは持ち帰ること。(観客席はキレイにして退場すること)
- ㉑館内、階段は通路など、危険回避のため走らないこと。
- ㉒観客席の占有はできない。譲り合って使用すること。
- ㉓貴重品は各自で管理すること。
- ㉔会場内のコンセントは使用禁止。
- ㉕飲食等の売店は営業するので、自由に利用が可能。
- ㉖アリーナ内の表彰ブースは、撮影ルールに基づき保護者の入場を認める場合がある。
- ㉗駐車場の案内は行わないので、各自、近隣の有料駐車場を利用すること。

【会場案内図】

●体育館の開場時間は、以下の通りとし、入口は「原宿口」の一方所とする。

	7月24日（金）	7月25日（土）	7月26日（日）
開場時間	10：00	08：00	08：00



【体育館への入場について】 ——— 走って前の人を追い越さない。

●大会期間中の体育館への入場は、事故防止のため、以下の通りとする。

①体育館の入場に際し、並んだ順に入場するのは公平性を保つための基本的なルールです。

後から来た人が途中に割り込む行為（横入り・割り込み）は、待機列の秩序を乱し、他の方の不満や大きなトラブルに繋がるため固く禁じます。

順番を守るための基本原則

到着順が基本：会場に到着した順に列の最後尾へ並びます。

代表者のみの待機はN G：代表者だけが列に並び、後から来た友人や家族を途中で合流させる行為は（割り込ませる）禁止です。

グループで入場する場合は、全員が揃ってから列に並ぶようにしてください。

一時的な列離脱：トイレなどでやむを得ず列を離れる場合は、前後の人に声をかけて、確認をとってから移動してください。

②入場に際し2列縦隊で整列し、走って追い越しなどしないように徹底してください。

■ 受 付（原宿口） 10：00～12：00 / 受付・計量は、7月24日（金）の時間内のみ行う。

●受付は、整列順に監督・コーチの2名とする。

申し込み内容を把握した保護者の代表でも構わない。（参加者が1名のクラブは1名で可）

●受付で、計量カード、大会プログラム（監督用1部）を受け取る。

●大会プログラム、参加賞の配布は別途案内する。

●時間内に受付を済ませること。受付をしないと計量はできない。

■ 観 客 席 / 1階席 / 4,500席。

●観客席は、1階席のみとする。座席にテーピングや紐でエリアを確保しないようにすること。

（VIP席への入場は禁止とする）

●観客席の最前列を“試合を行っている保護者の専用応援席”とする。当該選手の試合が終了後は、直ちに離席すること、占有利用はできない。

●観客席の手すりが高いため、子供たちの転落が考えられる。保護者は、子供たちの行動に注意をはらうこと。なお、安全確保のため、2階の観客席への入場は禁止とする。

●施設側から「置き引きが多発している」との指導があり、貴重品、その他、身の回りの物は各自で十分管理すること。

●会場内には警備担当者を配置する。不審者等を見かけたら、警備担当者まで連絡すること。

■ ゴミについて / 全て持ち帰ること

●利用した観客席および周りのゴミ等は、全て持ち帰ること。

●会場内の自動販売機利用者は、ペットボトル、ビン、缶を所定の場所に捨てる事。

●会場周辺のゴミ箱や最寄り駅でのゴミの投棄をしないこと。

■ 女性更衣室 / 東側の控室を、選手・審判・競技役員の更衣室として利用できる。

■ 計 量（東ステージ・計量エリア）11：15～13：30

1. クラブの監督は事前に①シングレット、②爪と③髪（髪の毛が長い選手は髪を結ばせる）のチェック後、計量エリアの外で計量カードに記載された順に選手を並ばせて待機しておく。

審判判員がシングレット、②爪、③髪を、そして計量カードの選手名を確認する。
爪切りの準備、爪切り場所はない。

2. 計量はクラブ毎に「計量カード」の記名順に行う。

審判員の指示に従い計量エリアに選手を誘導する。

●計量はシングレットのみで計測する。靴下をその場で脱ぐことや、計量エリアでの着替えはできない。

●計量エリアは1階・観客席から降りたアリーナに設置する。安全面を考慮し、一方通行とする。
入場は、A階段から。退場は、B階段からとなる。

■ 表彰式について / メダルの授与はマット、賞状の授与は東ステージ・表彰エリアで行う。

●メダルの授与は、準決勝及び決勝戦終了後、マット上で行う。

また、「順位決定票」を渡すので、それを持って表彰エリアへ向かい、賞状を受け取ること

●利用交通機関の関係で表彰式に参加できない場合は、メダルと賞状を着払いで宅配する。
希望する場合は、表彰担当者へ事前に申し出る。

■ 応援方法について / 観客席

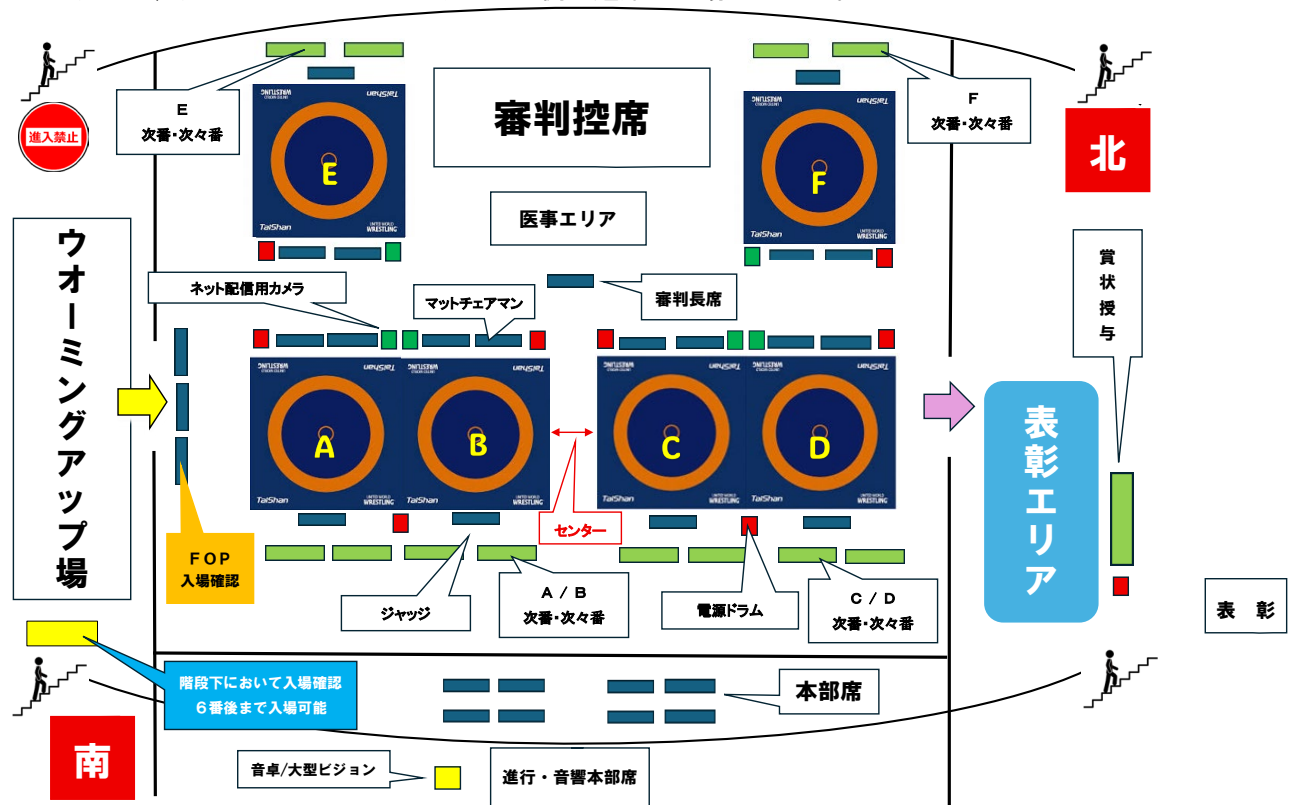
●F.O.Pの入場は、選手1名につきセコンド1名となる。選手の応援は、全て観客席となる。

なお、観客席の最前列を“試合を行っている保護者の専用応援席”とする。当該選手の試合が終了後は、直ちに離席すること、占有利用はできない。

試合が終了後は速やかに退席すること。（保護者間のトラブルが生じた場合は、保護者専用応援席は廃止する）

■ マット配置図

※ アリーナ外側の通路は入場できない。



■ ウォーミングアップ / マット

●ウォーミングアップ時間

	7月24日（金）	7月25日（土）	7月26日（日）
利用時間	10:45～12:45	08:15～09:15	08:15～09:15

※利用時間や利用方法については、係の誘導に従うこと。

●より多くの選手が気持ちよく安全に利用できるよう、入れ替え制で行うので指示に従うこと。
アリーナへは入場口と退場口を設け、一方通行とする。大会スタッフの指示に従うこと。

●なお、上記のウォーミングアップ時間は、当日の試合に出場する選手及びパートナーのみとし、監督・コーチ・保護者等の入場は禁止とする。

●マットの独占利用はできない。指定された時間内でアップすること。

- マットの利用は、マット上でしかできない内容を中心に考えて行うこと。
- 体育館内、アリーナも含め、1階・玄関ホール、観客席および通路の走行を禁止とする。
- 試合直前のウォーミングアップ / アリーナ
 - 西の空きスペースは、試合前のウォーミングアップのためのスペースとする。
当日出場する選手、セコンド（選手1名につきセコンド1名）以外は入場できない。
- 次番席ベンチ
 - 次番選手が待機するエリアは、選手、セコンドの2名1組で、2組までがベンチに座れる。
試合番号を確認して順番にマットに入場すること。（それ以外は入場できない）
 - 足ふきマットで足の裏を拭き、清潔にしてマットに上がることを。
- EとFマットの空間スペース
 - 救護スペースと審判席とする。
 - 救急車の要請もドクターの指示により総合案内で行う。個々人での救急車の要請はできない。
- 岡本太郎先生のモニュメント（国指定重要文化財）

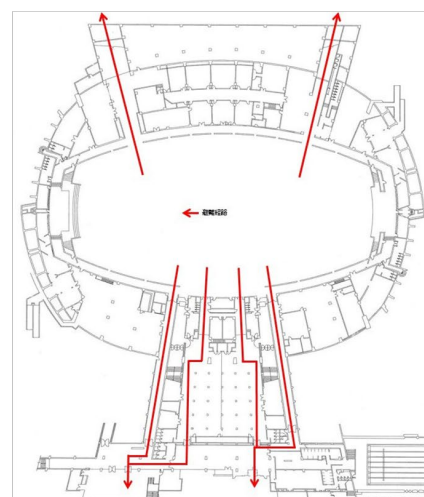
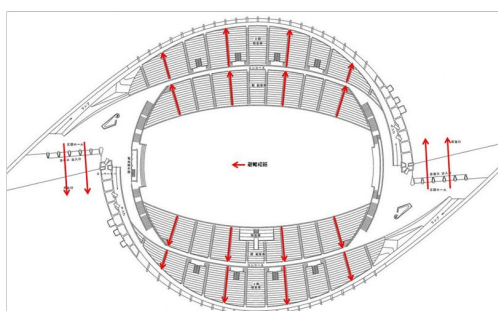
会場内の壁面に「岡本太郎」先生のモニュメントが設置してある。
万が一、破損した場合、修復に莫大な修理代が必要となる。くれぐれも近寄ったり、触れたりしないよう、あらかじめ子供たちに、説明しておくこと。（場所によっては修復できない箇所もある）
- 授乳室 / 北ロビー（地下1階）の東西2か所に女性専用の授乳室が設置してある。
- 昼食等の飲食場所
 - 会場内の観客席、北ロビー、及び南ロビーのみとし、ごみは必ず持ち帰ること。
なお、観客席を上がったホールでは飲食はできない。
- 注意
 - 熱中症予防のため、水分補給するよう指導すること。
 - 会場内は各エリアを確保するため、プラスチック柵を設置している。指定された場所以外への入場はできない。柵に手をかけたり、もたれかかったり、登ったりしないよう、子供たちへの指導を徹底しておくこと。
 - 競技ルールや公共施設の使用上のマナーやエチケットの指導しておくこと。
 - 保護者専用応援席での三脚、一脚等を利用したビデオ、カメラ撮影は、危険防止のため禁止とする。
 - 会場内の電気コンセントより、ビデオ等のバッテリー充電は禁止とする。見つけた場合は没収する。
 - 観客席のテーピング等でのエリア確保はできない。観客席は譲り合って利用すること。
- 喫煙
 - 体育館内の所定の場所以外では喫煙できない。また、体育館入口や周辺での喫煙、歩きタバコはできない。できる限り禁煙をお願いする。

■ 避難誘導経路

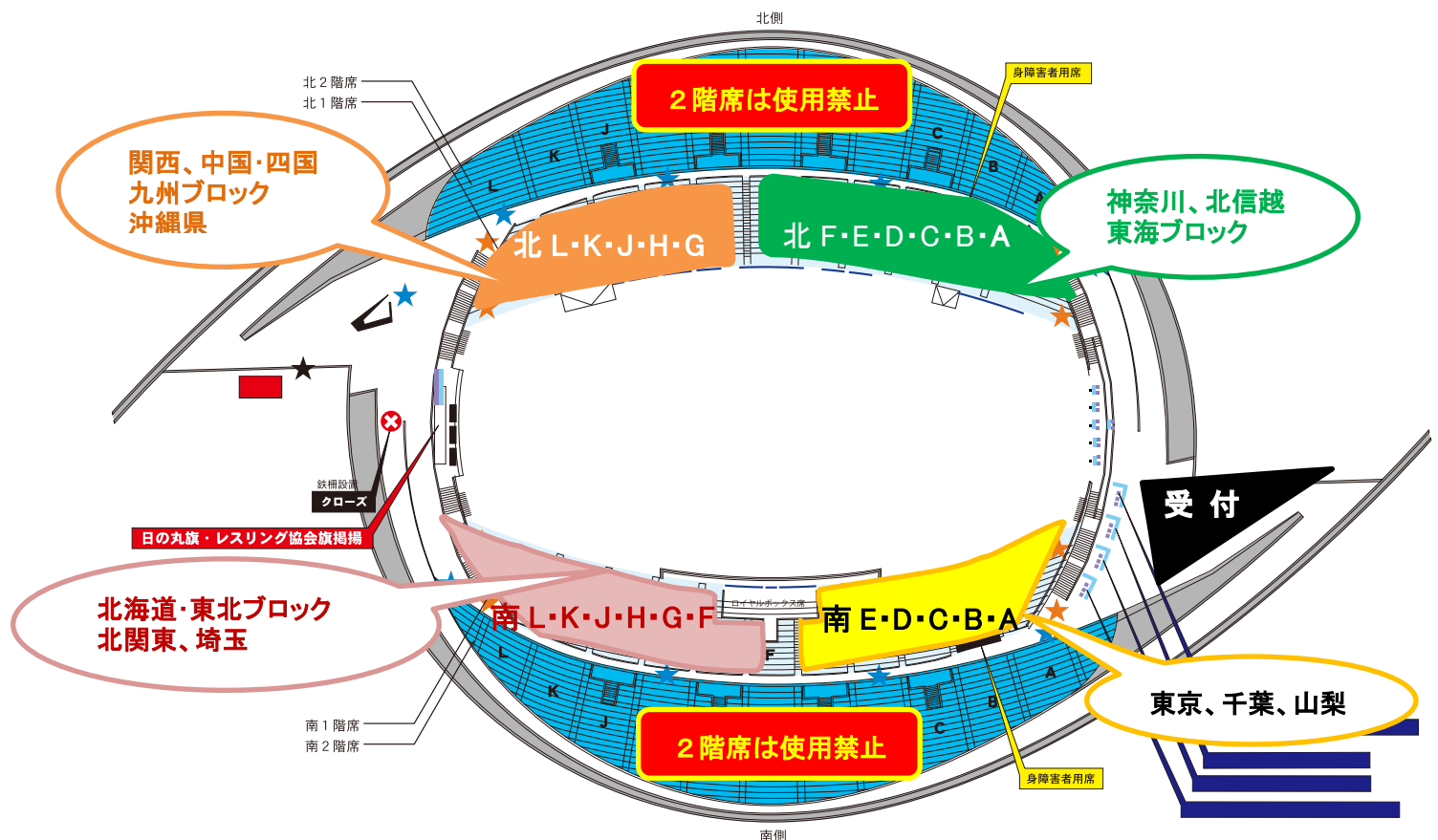
- スタッフの誘導に従い、一番近い避難口から避難すること。

【第一体育館の考え】

- 地震発生直後、まずは館内待機となります。
- 「震度6弱以上」の場合は、競技の中断を要請します。
※上記を除き、継続可否は基本的に主催者判断となります。
- 施設設備への大きな被害や仮設物等の倒壊の危険がある場合も、会場側から中断または中止をお願いすることがあります。
- 競技を再開する場合でも、揺れが大きかった際は職員が場内の安全確認を行い、異常の有無について適宜ご連絡いたします。
避難経路から出た場合にどの辺りが安全なのか、地震発生時の施設内外の状況をまえ、当日職員が連携・誘導いたします。



観客席使用図



■ FOP (アリーナ) への入場ルール

- 試合入・退場口はそれぞれ2か所とする(2ページ参照)。
- FOPへの入場の際は、選手登録カード、コーチ登録カードを下げて入場する事。
- FOPに入場できるのは、選手とセコンド(1名)のみ。進行中の試合の2試合後(次々番)までとする。
- 選手1名につき、セコンド1名までFOPに入場できる。試合終了後は、すみやかに退出すること。
FOP内のプラ柵内に入場する際は、係員にどのマットの第何試合かを伝え、係員の確認後の入場となる。
- 所属クラブの試合が連続する場合、監督・コーチ(セコンド)はプラ柵内のマット移動を可とする。
係員にその旨を必ず伝えること。
- アリーナ周辺の通路(一段低くなっているところ)へ立ち入らないこと。

【マナー委員会から】

大会に参加するには、ルールやマナーを守ることが大前提です。

身勝手な考え方で行動する人や、モラルが低下したら、参加するためのルールが増えて、参加しづらい大会となります。

人の感覚には個人差があり、その常識も千差万別です。

だからこそのルールではないでしょうか。

大会参加について、クラブ内で話し合い、確認した上で、大会に臨んでください。

**クラブの代表者及びマナー委員は、
競技ルールや公共施設の利用上のルールやマナーのエチケット指導を周知すること。**